

府中市高齢準備期調査（案）

調査についてのお願い

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聞きし、平成 23 年度に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画」の基礎資料として、高齢者福祉全般の調査を実施します。

この調査は、平成 22 年●月●日現在、府中市にお住まいの 60～64 歳の市民の皆さまの中から 500 名を無作為に選ばせていただき、ご意見やご要望をお伺いするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成 22 年●月 府中市

《記入にあたってのお願い》

1. 封筒のあて名ご本人について、ご記入をお願いいたします。回答はできる限り、あて名ご本人が記入してください。あて名ご本人お一人での回答が難しい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名ご本人の意見を聞いた上で代わりに記入してください。
2. ご回答は、最初から順番にお答えください。
3. ご回答は、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
4. 質問によっては、○をつける選択肢の番号を「1つに○」「いくつでも○」などと指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。また、「その他」をお選びいただいた場合には、お手数ですが（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 質問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、矢印（→）やことわり書きなど、次にご回答いただく質問番号への案内にご注意ください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

ご記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れ、

●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

本調査について、ご不明な点・ご質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。

■調査についてのお問い合わせ先

府中市福祉保健部高齢者支援課在宅支援係

☎ 042-335-4470（直通）

府中市福祉保健部高齢者支援課介護保険係

☎ 042-335-4021（直通）

府中市福祉保健部高齢者支援課包括マネジメント担当

☎ 042-335-4106（直通）

【調査票のご記入に先立ちまして、おたずねします】

※以下の質問で、「あなた」とはあて名の方ご本人のことです。お間違えのないように答えてください。

F 1 あなたは現在どちらにいますか。(1つに○)

1. 自宅	3. 病院等に入院している
2. 市外に転出	4. その他(具体的に:)

→ 「2. 市外に転出」をお選びになった場合は、ここまでのご記入で結構です。返送してください。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

F 2 この調査票はどなたがご記入されますか。(1つに○)

1. あて名ご本人	2. ご家族	3. その他(具体的に:)
-----------	--------	----------------

【あなた(あて名の方)のご家族や生活状況についておたずねします】

F 3 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

F 4 あなたの世帯の状況をお答えください。(1つに○)

1. ひとり暮らし(自分のみ) (→F 4-2へ進む)	4. 子や孫など同居
2. 夫婦のみ(配偶者は65歳以上)	5. その他
3. 夫婦のみ(配偶者は65歳未満)	

《F 4で「2」～「5」とお答えの方におたずねします》

F 4-1 日中、あなた以外に、ご家族等は家にいらっしゃいますか。(1つに○)

1. いつも家族等が家におり、ひとりになることはない
2. 家族等はいないことがあり、時々ひとりになる(週1～2日程度)
3. ひとりであることが多い・いつもひとり(週3日以上)

《F 4で「1」～「3」及び「5」とお答えの方におたずねします》

F 4-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(1つに○)

1. となり	4. 20～30分未満	7. 子どもはいない
2. 10分未満	5. 30～1時間未満	
3. 10～20分未満	6. 1時間以上	

F 5 あなたはどちらにお住まいですか。お住まいの町名から地区名をお選びください(1つに○)

1. 第1地区	多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台1～3丁目、若松町、浅間町、緑町
2. 第2地区	白糸台4～6丁目、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
3. 第3地区	天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
4. 第4地区	宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、宮西町、片町
5. 第5地区	日鋼町、武蔵台、北山町、西原町、美好町1～2丁目、本宿町3～4丁目、西府町3～4丁目、東芝町
6. 第6地区	美好町3丁目、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町1～2丁目、西府町1～2、5丁目

F 6 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|----------|
| 1. 持ち家の一戸建て | 3. 賃貸の一戸建て | 5. その他 |
| 2. 持ち家の集合住宅 | 4. 賃貸の集合住宅 | (具体的に:) |

F 7 現在のお住まいや住環境などで困っていることはありますか。(いくつでも○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 玄関回りの段差 | 7. 家の周りに階段や坂が多い |
| 2. 廊下や居室などの段差 | 8. 家の周りの道に歩道がない、狭い |
| 3. 屋内の階段 | 9. 鉄道やバスの利用が不便 |
| 4. 浴室や浴槽 | 10. 家族が近くにいない |
| 5. エレベーターがない | 11. その他(具体的に:) |
| 6. 買い物をする場所が近くにない | 12. 特にない |

【健康づくりの取り組みについておたずねします】

問 1 あなたの健康状態はいかがですか。現在の状況に最も近いものをお選びください。
(1つに○)

- | |
|---|
| 1. 大した病気や障害もなく、日常生活は自分で行える |
| 2. 何らかの病気や障害などはあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える |
| 3. 何らかの病気や障害などがあって、家の中での生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行えない |
| 4. 何らかの病気や障害などがあって、家の中での生活でも誰かの介助や手助けが必要で、日中もベッド(ふとん)での生活が中心である |

問 2 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために気をつけていることがありますか。
(いくつでも○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 栄養バランスやかむ回数に気をつけて食事をしている |
| 2. 口の中を清潔にしている(歯磨き、うがいなど) |
| 3. ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている |
| 4. 規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど) |
| 5. たばこをやめた、又は本数を減らしている |
| 6. お酒を飲みすぎない |
| 7. パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる |
| 8. 定期的に健康診断を受けている |
| 9. かかりつけの医師(主治医)に定期的に診てもらっている |
| 10. 気持ちをできるかぎり明るく保つ |
| 11. 休養や睡眠を十分にとっている |
| 12. その他(具体的に:) |
| 13. 特にない |
- } (→「8」～「13」の方は問3へ進む)

《問2で「1」～「7」のいずれかをお答えの方におたずねします》

問2-1 いつごろから意識して取り組んでいますか。問2で○をつけた項目についてお答えください。(あてはまる番号に○)

	1年前あたりから	2年前あたりから	3～5年前から	5年以上前から
栄養バランスやかむ回数に気をつけて食事をしている	1	2	3	4
口の中を清潔にしている(歯磨き、うがいなど)	1	2	3	4
ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	1	2	3	4
規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど)	1	2	3	4
たばこをやめた、又は本数を減らしている	1	2	3	4
お酒を飲みすぎない	1	2	3	4
パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる	1	2	3	4

問2-2 取り組むことになった主なきっかけは何ですか。(1つに○)

1. 家族のアドバイスや一言	5. 検査の結果(数字など)が気になって
2. 友人や知人からのアドバイスや一言	6. マスコミの情報から自分で判断して
3. 医師等の専門家からの指導や助言	7. その他
4. 具体的に症状が現れたので	(具体的に:)

問3 あなたは、健康診断についてどのようにお考えですか。(いくつでも○)

1. 健康診断は積極的に受けたい	5. 事前に飲食制限があるので負担である
2. 健康診断は病気の発見に有効だ	6. 自分の身体の悪い点を指摘されるのは嫌だ
3. 自分は健康なので、健康診断は必要ない	7. 健康診断は費用が多くかかる
4. 自分は医者によくかかるので、健康診断は必要ない	8. 健康診断は時間が長くなる

問4 あなたは、この1年間に健康診断の結果、保健師等から次のような保健指導を受けたことがありますか。(いくつでも○)

1. 日常生活面での指導	5. 運動指導
2. 再検査又は精密検査の受診の勧め	6. 治療のための受診の勧め
3. 栄養指導	7. 保健指導を受けたことはない(→問5へ進む)
4. 健康管理に関する情報提供	

《問4で「1」～「6」のいずれかをお答えの方におたずねします》

問4-1 あなたは、その指導に従いましたか(1つに○)

1. 従った(→問5へ進む)	2. 一部従った	3. 全く従わなかった
----------------	----------	-------------

《問4-1で「2」又は「3」とお答えの方におたずねします》

問4-2 その指導に従わなかった理由は何ですか。(いくつでも○)

1. 実行するのが負担だった	4. 特に自分には必要ない内容だと思った
2. 言われたことがよくわからなかった	5. その他
3. 具体的にどうすればよいのかわからなかった	(具体的に:)

問5 あなたは、平日の日中にはどのくらい外出されていますか。(1つに○)

1. ほぼ毎日	3. 2～3日おき程度	5. 外出しない週もある
2. 一日おき程度	4. 週に1日程度	

問6 平日の外出の主な目的は何ですか。(いくつでも○)

1. 仕事	4. 友人・知人と会う	7. 通院やリハビリ
2. 買い物	5. 身内の者と会う	8. その他
3. 趣味活動	6. ボランティア活動	(具体的に:)

問7 あなたは、現在、次のような病気にかかっていますか。(いくつでも○)

1. 高血圧症	11. 目の病気(白内障・緑内障など)
2. 脂質異常症(高コレステロール血症・中性脂肪など)	12. 胃腸の病気(胃炎、肝炎など)
3. 糖尿病	13. 泌尿器の病気(腎臓病、前立腺肥大など)
4. 動脈硬化症	14. 呼吸器の病気(ぜん息など)
5. 腰痛症	15. 耳や鼻の病気(難聴など)
6. 関節症・リウマチ	16. 歯の病気(歯周病)
7. 肩こり症	17. 骨折、外傷
8. 骨粗しょう症	18. 認知症
9. 脳卒中(脳出血、脳梗塞など)	19. その他
10. 狭心症・心筋梗塞	20. 特にない

(具体的に:)

問8 あなたは、病院や診療所にどの程度通っていますか。(1つに○)

1. ほぼ毎日(週5日以上)	4. 月1~2日くらい
2. 週2~4日くらい	5. 年に数日
3. 週1日くらい	6. ほとんど(全く)通っていない

【生活習慣についておたずねします】

問9 あなたは、ご自身の生活習慣(食事・運動など)についてどのようにお考えですか。(1つに○)

1. 生活習慣に特に問題はない
2. 生活習慣の改善が必要だとは思いますが、変えようとは思わない
3. 生活習慣の改善が必要だとは思いますが、容易には変えられない
4. 生活習慣の改善が必要だと思い、1か月以内に具体的に組みたいと考えている
5. 生活習慣の改善が必要だと思い、すでに取り組み・行動を始めている
6. 生活習慣については関心がない

問10 あなたは、食生活を改善するために必要なことは何だと思えますか。(いくつでも○)

1. 食生活改善のための知識	8. 一緒に取り組む仲間
2. 家族の協力・助け(食事を作る等)	9. 適切な情報が得られること
3. 楽しみながら取り組めること	10. 栄養に配慮した食事を提供してくれる店があること
4. 結果が出ること	11. 過度の刺激や誘惑(広告、テレビ番組、情報など)が制限されること
5. 栄養に配慮した食事をつくる技術・コツ	12. その他(具体的に:)
6. 栄養士等専門家のアドバイス	
7. 短時間で調理ができる	

問 11 あなたは、運動習慣を改善するために必要なことは何だと思いますか。(いくつでも○)

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1. 楽しみながら取り組めること | 7. 一緒に取り組む仲間 |
| 2. 結果が出ること | 8. 運動指導士等専門家のアドバイス |
| 3. 体を動かしたり、運動する場所 | 9. 運動などの技術 |
| 4. 体づくりや運動に関する知識 | 10. スポーツクラブに通うための経済的なゆとり |
| 5. 簡単にできること | 11. その他 |
| 6. 家族の協力・助け | (具体的に:) |

【認知症についておたずねします】

問 12 市では、認知症予防について啓発活動を実施しています。以下の①・②それぞれ1つに○をつけてください。

	参加したことがある	現在参加している	知っているが参加したことがない	知らない	参加したくない
①認知症サポーターさえ隊養成講座	1	2	3	4	5
②認知症に関する講演会やシンポジウム	1	2	3	4	5

問 13 認知症になっても、住み慣れた地域で生活を送るためには何が必要だとお考えですか。(いくつでも○)

- | |
|--|
| 1. 認知症についての啓発活動の充実 |
| 2. 認知症の相談窓口や相談体制の整備 |
| 3. 地域による見守りや支援体制の充実 |
| 4. 認知症の高齢者や家族を支援するボランティアの育成 |
| 5. 認知症対応型通所介護(認知症高齢者が施設に通い機能訓練などを受ける)の整備 |
| 6. グループホーム(認知症高齢者が共同生活する住居)の整備 |
| 7. その他(具体的に:) |

【就労状況についておたずねします】

問 14 現在収入のある仕事についていますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 仕事についている | } (→「1」「2」の方は問 15 へ進む) |
| 2. 仕事をしたいが、体の具合が悪いので働いていない | |
| 3. 仕事をしたいが、仕事がないので働いていない | } (→「4」「5」の方は問 15 へ進む) |
| 4. 仕事をする意思がないので、働いていない | |
| 5. その他(具体的に:) | |

《問 14 で「3」とお答えの方におたずねします》

問 14-1 どのようなかたちで働きたいと考えていますか。(1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 自分の知識や技能を生かして、収入の多い仕事をしたい |
| 2. 自分の知識や技能を生かした仕事ができれば、収入は少なくてもよい |
| 3. 自分の知識や技能を生かした活動ができれば、収入はなくてもよい |
| 4. 地域に貢献できる仕事ができれば、収入は少なくてもよい |
| 5. 地域に貢献できる仕事があれば、収入はなくてもよい |
| 6. その他(具体的に:) |

【地域のつながりについておたずねします】

問 15 日ごろ隣近所の人と、どの程度おつきあいをしていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 個人的なことを相談し合える人がいる | } (→問 16 へ進む) |
| 2. さしさわりのないことなら話せる相手がいる | |
| 3. 道で会えばあいさつをする程度の人ならいる | |
| 4. ほとんど近所づきあいをしない | |

《問 15 で「3」又は「4」とお答えの方におたずねします》

問 15-1 その主な理由は何ですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 仕事や家事で忙しく時間がないから | 5. 気の合う人が近くにいないから |
| 2. 引っ越してきて間もないから | 6. あまり関わりを持ちたくないから |
| 3. ふだんつきあう機会がないから | 7. その他 |
| 4. 同世代の人が近くにいないから | (具体的に:) |

問 16 あなたは、近所づきあいや地域住民同士の交流について、どの程度必要だとお考えですか。(1つに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 普段からの交流は必要だ |
| 2. 多少面倒でも普段から交流しておいた方がよい |
| 3. 日ごろの交流は面倒なのであまりしたくない |
| 4. 助け合いは必要だと思わないが、地域で交流することは大切だ |
| 5. 気の合った仲間やグループで交流し、その中で助け合えばよい |
| 6. 地域での助け合いや日ごろの交流は必要ない |
| 7. その他(具体的に:) |

問 17 あなたが、もし高齢や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、地域の人たちにどんな手助けをしてほしいですか。(3つまでに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 安否確認など | 7. 外出の付添い |
| 2. 趣味など世間話の相手 | 8. 災害時の手助け |
| 3. 介護などの相談相手 | 9. ゴミ出し・雨戸の開け閉め |
| 4. 炊事・洗濯・掃除などの家事 | 10. 電球交換や簡単な大工仕事 |
| 5. ちょっとした買い物 | 11. その他(具体的に:) |
| 6. 子どもの預かり | 12. 特にない |

問 18 (高齢者のみならず) 地域住民が安心して暮らすことができるよう、地域の支え合いとして、あなたご自身ができることは何ですか。(3つまでに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 安否確認など | 7. 外出の付添い |
| 2. 趣味など世間話の相手 | 8. 災害時の手助け |
| 3. 介護などの相談相手 | 9. ゴミ出し・雨戸の開け閉め |
| 4. 炊事・洗濯・掃除などの家事 | 10. 電球交換や簡単な大工仕事 |
| 5. ちょっとした買い物 | 11. その他(具体的に:) |
| 6. 子どもの預かり | 12. 特にない |

【生活についておたずねします】

問 19 現在、あなたの生活に大きな位置を占めるものは何ですか。(5つまでに○)

1. 仕事	6. 健康管理やスポーツ活動	11. 近所づきあい
2. 家事	7. 家族との生活	12. ボランティア活動・NPO活動
3. 介護	8. 孫の世話	13. 旅行
4. 学習・趣味活動	9. 動物(ペット)との生活	14. その他(具体的に:)
5. 治療・療養	10. 友人・知人との交流	15. 特にな

問 20 あなたは、元気に過ごすため、どのような生活をしたと思いますか。①～④欄からそれぞれ1つ選んで番号に○をつけ、文章を完成させてください。

①どんなことで	②誰のために
1. 今までの経験を活かし、 2. いままでとは違うことで、 3. 求められていることで、 4. 何となく	1. 自分のために、 2. 家族のために、 3. 社会のために、 4. 誰のためでもなく、
③どこで	④どうしたいのか
1. 自宅で、 2. 地元で、 3. 地元以外で、 4. どこでもいいから、	1. 楽しみたい 2. 役立ちたい 3. 成長していきたい 4. のんびりしたい

問 21 あなたが、悩みや心配ごとを打ち明けたり、将来の生活について話し合ったりする先は誰(どこ)ですか。(3つまでに○)

1. 配偶者	6. 地域の仲間	11. かかりつけの医師
2. 親	7. 仕事の仲間	12. 市役所
3. 子ども	8. 趣味活動などの仲間	13. その他
4. 兄弟姉妹	9. 子育て期の仲間	(具体的に:)
5. 学生時代の仲間	10. インターネット上の仲間	14. 話す相手はいない

【社会活動への参加についておたずねします】

問 22 あなたは、これまでに地域活動やボランティア活動など社会活動を行ったことがありますか。(1つに○)

1. 現在行っている
2. 経験はあるが、現在は行っていない
3. 経験はない(→10ページの間 24へ進む)

《問 22 で「1」又は「2」とお答えの方におたずねします》

問 22-1 あなたが参加している（していた）活動は何ですか。（以下のア～シの中であてはまるものすべてに○をつけてください。また、○をつけた活動について、通算活動年数をご記入してください）

	○をつける欄	通算活動年数	
ア. 高齢者や障害者の援助や交流活動	1	約	年
イ. いじめ・不登校児の援助等子どもの健全育成活動	2	約	年
ウ. 子育てを支援する、自主保育等の活動	3	約	年
エ. スポーツ・レクリエーション、文化・学習に関する指導等の活動	4	約	年
オ. 自然・環境保護、リサイクル活動、消費者活動	5	約	年
カ. 公園・道路などの美化・清掃活動	6	約	年
キ. 地域防災・防犯等の地域安全活動	7	約	年
ク. 人権擁護や男女共同参画社会の形成に関する活動	8	約	年
ケ. 外国人や海外との交流・援助活動	9	約	年
コ. 地域づくり、まちづくりのための活動	10	約	年
サ. 町会・自治会、PTA、子供会、老人クラブ等での活動	11	約	年
シ. その他(具体的に:)	12	約	年

問 22-2 活動のためのノウハウをどのように（どこから）得ていますか。（いくつでも○）

1. ボランティアセンターのアドバイス	6. 講演会・活動発表など
2. 市役所のアドバイス	7. 体験・実習など
3. 実際に活動している人のアドバイス	8. その他
4. 活動マニュアル・ハンドブックなど	(具体的に:)
5. 社会常識や仕事上のノウハウ	9. 特にない

問 22-3 活動のためによく利用する（訪れる）施設・機関はどこですか。（いくつでも○）

1. 市役所	8. 社会福祉協議会のボランティアセンター
2. 各地区の文化センター	9. 団体等の事務所
3. ルミエール府中	10. 自治会・町会の公会堂・集会所等
4. 府中グリーンプラザ・分館	11. 会員の自宅
5. 府中NPO・ボランティア活動センター	12. 福祉施設
6. スクエア 21・女性センター	13. その他
7. ふれあい会館	(具体的に:)

問 22-4 あなたが、活動に参加する（した）理由は何ですか。（いくつでも○）

1. 住民(会員)の義務だから	7. 勉強になるから
2. 社会的に役立つことをしたくて	8. 健康のために
3. 将来自分や家族に役立つと思って	9. 付き合いで
4. 自分のこと・自分たちの問題だから	10. その他
5. やりがいがあるから	(具体的に:)

問 22-5 活動を行う上での悩みは何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 時間の確保・調整が大変 | 7. 地域の理解が少ない |
| 2. 活動場所まで通うのが大変 | 8. 身体が疲れる |
| 3. 活動場所の確保が大変 | 9. 精神的な負担感がある |
| 4. 活動に必要な技術や知識が不足 | 10. 仲間が増えない・後継者がいない |
| 5. 自分に合う活動かどうかわからない | 11. その他(具体的に:) |
| 6. 人間関係がわずらわしい | 12. 特にない |

[8 ページの問 22 で「1」とお答えの方は問 25 へ、問 22 で「2」とお答えの方は問 23 へそれぞれ進んでください]

《問 22 で「2. 経験はあるが、現在は行っていない」とお答えの方におたずねします》

問 23 活動を中断することになった理由は何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 転居・転職 | 7. 活動仲間とじっくりいなくて |
| 2. 勤務時間の変化 | 8. 活動場所がなくなって |
| 3. 介護 | 9. 活動時間が合わなくなって・なくなって |
| 4. 健康上の理由 | 10. 任期が切れて |
| 5. 活動グループがなくなって | 11. 活動の必要(ニーズ)がなくなって |
| 6. 活動内容が自分に合わなくて | 12. その他(具体的に:) |

【次は問 25 へ進んでください】

《問 22 で「3. 経験はない」とお答えの方におたずねします》

問 24 活動に参加することがなかった理由は何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 関心がなかった | 6. 自分に合う活動がなかった |
| 2. 始めるきっかけがなかった | 7. 周りに仲間がいない |
| 3. 時間がなかった | 8. その他 |
| 4. 自分の性に合わない | (具体的に:) |
| 5. どんな活動があるかわからない | 9. 特にない |

[問 25 以降は、全員の方におたずねします]

問 25 あなたは、今後地域活動やボランティア活動など社会活動に参加したいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 参加したい・続けたい | |
| 2. 参加の仕方を変えたい→(具体的に:) | |
| 3. 活動を辞めたい・したくない | |
| 4. わからない・未定 | |

問 26 あなたが、社会活動をするとしたら、どんな活動をしたいですか。(3つまでに○)

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 国際的に貢献できること | 7. 防犯・防災など安全な地域生活に貢献できること |
| 2. 地域産業・地域経済に貢献できること | 8. 他者の健康づくりに貢献できること |
| 3. 子どもの福祉・教育・健全育成に関すること | 9. 地域コミュニティづくりに貢献できること |
| 4. 高齢者や障害者の福祉に貢献できること | 10. その他(具体的に:) |
| 5. 環境問題に貢献できること | 11. わからない |
| 6. 文化芸術振興に貢献できること | |

問 27 あなたは、社会活動にどんな意義を求めますか。(3つまでに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 生きがい・自己実現 | 5. 別の自分の発見 |
| 2. 健康の保持増進のためになること | 6. その他(具体的に:) |
| 3. 老後の豊かな人間関係・仲間づくり | 7. 特にない |
| 4. 高齢者の存在意義の確立 | 8. わからない |

【社会活動のあり方について】

問 28 あなたは、今後の少子・高齢化社会に向け、社会活動に積極的に参加していくことをどのようにお考えですか。(1つに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 多くの人々が積極的に参加する方向が望ましい |
| 2. しないよりした方がいい;現状維持程度 |
| 3. 積極的に考える必要はない |
| 4. わからない |

問 29 今後、社会活動をより活発化していくために必要なことは何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 活動場所の確保 | 11. 企業ボランティア等若いときからの環境づくり |
| 2. 活動日・時間の柔軟な工夫 | 12. 男性の参加促進 |
| 3. 活動分野(種類)の拡大 | 13. ニーズを掘り起こす機能の充実 |
| 4. 活動マニュアルの作成・配布 | 14. 活動者への健康診断などの特典 |
| 5. 活動内容や活動グループ情報の提供 | 15. 活動に対する報酬のシステム化 |
| 6. 体験集などによる活動ヒントの紹介 | 16. NPO 法人の育成 |
| 7. 活動に関する相談機能の充実 | 17. その他 |
| 8. NPO・ボランティアセンターの充実 | 18. 特にない |
| 9. インターネットなどを活用した交流の場づくり | 19. わからない |
| 10. ボランティア・NPO 教育の推進 | (具体的に:) |

問 30 最後に、社会活動を活発に行うためにご意見等があれば、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不用)に入れて、**●月●日(●)まで**にお近くのポストに投函してください。